

津島市地域福祉計画・地域福祉活動計画策定 第2回北小学校区懇談会 開催報告

第1回地区懇談会を振り返り、北小学校区の地域福祉の主要課題を確認

■テーマ：「北小学校区の福祉課題を解決するために、住民同士の助けあい・支えあいによる地域福祉活動のアイデアを出し合おう」

■日時：平成27年8月21日（金）13：30～15：30

■場所：北コミュニティハウス

■参加者：計15名（参加者9名、事務局6名）

【開会、趣旨説明】

第2回地区懇談会の開会にあたり、事務局である福祉課より、本日の会議の趣旨や検討テーマ、スケジュールについて確認しました。

今回は、北小学校区の地域福祉の課題を解決するために、現在取り組まれている様々な地域福祉活動を生かしながら、住民が主体となって取り組むことができそうな地域ぐるみの活動アイデアについて検討していただくことを確認しました。



【津島市全体の地域福祉課題 及び 北小学校区で解決すべき主要課題について確認】

各小学校区における第1回地区懇談会の結果などを踏まえて、事務局が作成した津島市全体の地域福祉の主要課題と地域福祉計画・活動計画の構成案についてご説明しました。さらに、北小学校区の第1回地区懇談会の結果も合わせて振り返りを行いました。そこから、各小学校区に共通する問題点や課題を確認するとともに、北小学校区の特徴と解決すべき主要課題について認識を共有しました。

北小学校区の地域福祉課題を地域ぐるみで解決するための方策を検討

第1回地区懇談会で話し合われた北小学校区の地域福祉課題を分野ごとに整理した上で、それぞれの課題を解決するために、住民主体で取り組むことができそうな地域福祉活動アイデアについて、自由に意見を出し合いました。

世代間の交流促進やサロンづくり、関係機関との連携を通じた高齢者の生活支援、認知症カフェ、学生や高齢者の交通安全などについて、具体的なアイデアが数多く提案されました。なかには、すぐに始められそうな助けあい・支えあいの取組アイデアもあり、実現に向けて行政に求められる支援策なども議論されました。意見交換の結果は裏面のとおりです。



【北小学校区の地域福祉課題を解決するための取組アイデア】

世代や居住歴をこえた顔のみえる関係づくり

- ・空き家を活用した地域の女性陣の運営による交流サロン
- ・小学校と老人クラブの交流の拡大
- ・コミュニティと各種団体がバラバラに動いているのでコミュニティに部会をつくって地域課題に対応
- ・津島をあいさつあふれる街に！
(市全体であいさつ運動をすすめる、学区内に「あいさつしよう」の張り紙を)

高齢者の生活支援と暮らしの質の向上

- ・コミュニティバスを小さい車にして、定年退職者にも協力してもらい運行
(「車の確保」「運転手の確保」「事故への対応」が条件)
- ・カーシェアリングシステムの導入
- ・近隣のゴミ出しお手伝い、見守り(プライバシーとおせっかいをどう両立するか)
- ・関係機関の連携によるひとり暮らし高齢者の包括ケア
- ・新聞配達や、ガスや電気の検針を活用した「見守りネットワーク」の構築
- ・認知症カフェ、憩いの広場等の開設
- ・地域の喫茶店にも常連さんにも「ひと声」協力をお願いする
- ・食事の宅配時に特に支援を必要な人をケア

地域ぐるみで子どもを見守り育てる体制づくり

- ・子どもと地域の大人が知り合いになることで、防犯につなげる
- ・子どもや親子で参加できる地域イベントの開催

災害に強い地域づくり

- ・災害時の安否確認を、防災訓練の時に訓練の一つとして実施

防犯・交通安全のための環境及び体制の構築

- ・中学、高校における自転車マナーの指導、自転車購入時に販売店での教習
- ・高齢者向けの交通安全実習の実施

その他

- ・ゴミを捨てている人を見かけたら周りの人が声をかける

【第2回地区懇談会へのご意見・ご感想(アンケート結果より)】

- ・全員、意見がたくさんあったが、実行できるようお願いしたい。
- ・もっと時間をかけて検討し、気付いた点について行政も参加(他部署)してほしい。
- ・高齢者にわかりやすい説明をしてもらいたい。事前に内容を知らせてほしい。
- ・いろいろ話が聞けてよかった。
- ・地域の交流促進が一番大切だと思った。
- ・参加者の選出を1回目からピックアップしてほしい。